

新年度予算 大規模開発よりくらし優先に



今定例会は、昨年度の予算がどのように使われたか審議する決算特別委員会も行われま

す。昨年度は、前年度のリーマンショックで日本経済の回復が見られない中、区民のくらし、営業はたいへん厳しい状況になりました。そのなかでケアホーム・グループホームの施設計画、ヒブワクチンなどの予防接種補助、鶴の木保育園などの改築、年度途中に中小零細企業へのものづくり直接支援事業など区民の方々が要望し、党区議団が提案した施策も予算化されました。



上池台児童館

しかし、区長は、予算が厳しい状況であると全ての事業をゼロベースから見直し、真っ先

区内施設を視察 党区議団が保育園・児童館等

党区議団は、8月24日、区内施設の視察を

に高齢者の祝い金など区民に親しまれた事業を縮小・廃止しました。今年のは敬老の日に百歳以上の方は、大田区で二八五人になりました。「社会に貢献して頂きありがとうございます。さらには長生きしてください」とお祝いすべきが自治体の役割です。

一方、総額一〇八〇億円の新空港線「蒲蒲線」、蒲田・大森駅前再開発、京急駅前開発など不要不急の大型開発は見直しせず進めようとしています。

学童保育池雪分室

仲池上児童館が定員オーバーのために分室としてつくられました。非常勤5名と再任用2名での対応で常勤職員はいませんでした。この建物の中にはグループ保育室もあります。

区内で唯一の委託児童館で90人の児童をたった4人の職員で受け持っています。

館長からも「職員を増やして欲しい」と区に要望し続けているそうです。つめこみではなく児童館をもっと増やすことや職員を増やすべきです。

アスク大森

ビルの中にあり、園庭のないテナント型認可保育園で、職員の平均年齢は27歳。現在大田区は、認可保育園を、民間まかせとテナント型で進めていく方向です。保育の質向上のために、テナント型ではない認可保育園を区の直営で行うべきです。

大森第一小学校の設置校は羽田中学校と大森第一小学校の2校です。大森第一小学校では電気量の約7%を賄っています。



大森第一小学校屋上の太陽光パネル

羽田空港跡地計画は誰のため？ 多額の税金投入は見直しを

大田区は2020年をめぐりに、羽田空港跡地の天空橋駅そばの土地約19haを「国から取得」し、国際展



	A案	B案
延床面積(m ²)	27000	47000
階数(階)	3	6
整備費(億円)	117	207

※両案ともに大展示場は1.2万m²程度で製品製作が出来る施設や創業支援施設を併設します

この計画地は、1945年9月アメリカ軍購入すると約200億円とも言われており、開発費は土地代を含め約300〜400億円にもなります。

首都圏には東京ビッグサイト、パシフィコ横浜などのコンベンション施設がすでにあり、リーマンショック後景気低迷で、展示会などが減少しています。

また、計画案によって、区内中小企業の仕事づくりと支援のためと述べていますが、区内には産業プラザもあり、多額の税金投入による大展示場は必要なく、中小企業より大企業の支援と言える計画

です。首都圏には東京ビッグサイト、パシフィコ横浜などのコンベンション施設がすでにあり、リーマンショック後景気低迷で、展示会などが減少しています。党区議団は、長引く不況で区内の製造業、小売業は最低の景気が続いており、大規模開発計画の見直しを求めています。

